

近年、CSR (Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任) の意義が企業の間で広く認識されるようになってきました。従来は、慈善活動・ボランティア活動などの社会貢献やコンプライアンスというイメージで捉えられがちでしたが、CSRは本来、その企業のステークホルダーの期待や要請に応えることであり、すなわち経営そのものの、事業活動そのものにほかなりません。

2010年、CSRの国際規格であるISO26000が発行されました。この世界共通のルールが成立したことを機に、コンプライアンスや人権尊重、CSR調達などのリスクマネジメントの側面ばかりでなく、企業価値を向上させるという「攻め」の面を重視するCSR戦略を推進する企業も増えてきています。ハーバード大学のマイケル E. ポーター教授が提唱するCSV (Creating Shared Value：共通価値の創造) は、社会課題の解決と、企業利益・競争力強化を両立させ、社会と企業の双方に価値を生み出すという概念であり、CSRの進化型として注目されています。

事業活動を通じて社会の課題解決に関わり、「その企業らしい」独自の取り組みで地域社会と関わっていくことが、グローバルな事業活動を持続的に発展させ、ステークホルダーに受け入れられるための重要な視点になっています。本特集は、このような昨今のCSRの動向も視野に入れながら、大きく二つの観点から構成しました。

「technotalk」、「overview」では、CSRの取り組み方針や事業との関係など、日立グループのCSRに対するフィロソフィーを中心にをご紹介します。そのルーツである創業以来の企業理念をはじめ、今後の方向性を明確にするために策定した「CSR5カ年ロードマップ」などについて取り上げています。

また、続く各論文では、日立グループの事業の中核を成す社会イノベーション事業の事例をはじめ、技術力を生かしたソリューションによる教育振興や環境保全・資源循環、地域貢献事例などをご紹介します。いずれも、事業を通じた課題解決こそが、CSRの本質である新たな社会的価値の創出につながることを示す事例として焦点を当てました。

本特集を通じて、日立グループのCSRの取り組みや考え方が、読者の皆様のご参考となり、お役に立つことができれば幸いです。

特集「事業を通じた
社会的価値の創出」監修

荒木 由季子

日立製作所
法務・コミュニケーション統括本部
CSR本部
本部長



事業を通じた 社会的価値の創出

Creating Social Value through Business

expert's commentary

8 Business Strategies for Sustainable Global Prosperity

持続可能な豊かさをグローバルに実現する事業戦略
Aron Cramer

technotalk

12 持続可能な社会の実現へ,CSRを経営の核に

川北 秀人・中西 宏明

overview

16 事業を通じた社会的価値の創出

Creating Social Value through Business
荒木 由季子

feature articles

22 社会的価値の創出をめざす主要事業分野の事例

Creation of Social Value in Key Business Sectors
大沢 真紀子・秦 則明

[教育振興]

feature articles

26 卓上顕微鏡を用いた科学教育の振興支援活動

Support for Use of Desktop Microscopes in Science Education
荒 里枝・安島 雅彦・Robert J. Gordon・寺田 大平・Martin Heid

[環境保全・資源循環]

feature articles

31 ITを活用した生態系保全活動

—日立 ITエコ実験村—
Ecosystem Protection Using IT
西本 恭子・谷 光清・嶋野 知生・小泉 亨

feature articles

37 都市鉱山を活用したレアアースリサイクル活動

Rare-earth Magnets Recycling
馬場 研二・弘重 雄三・根本 武

[地域貢献]

feature articles

40 「豊かな大地」を通じた国際貢献

—大地に実りを,子どもに笑顔を—
Supporting International Aid through Good Earth Japan
寺平 誠・鈴木 督人・梅野 善之

report

44 開発途上国の住民調査における指静脈認証の活用



日立グループの映像ポータルサイト「Hitachi Theater」

<http://www.film.hitachi.jp/>

「Hitachi Theater」は、日立グループの映像ポータルサイトです。

日立グループが取り組むビジネスやサービス、

技術をわかりやすく解説するオリジナル映像とともに、

他では見ることでできない歴史的にも貴重な秘蔵フィルムや、

気軽に楽しめる映像トピックスなども収録しています。

新規コンテンツを随時公開しながら、

日々新しい取り組みで活動する日立グループの「今」をご覧ください。



【公開中】

Stories of Technology 「ATM編」

現代社会の重要なインフラとして欠かせないATMは、時代のニーズに応えながら進化してきました。日立グループは、日本だけではなく、中国をはじめアジアを中心とする世界各地へATMやキーモジュール製品を納品しています。国内外の金融社会の発展に貢献してきた日立ATMの変遷を紹介します。



【公開中】

スマートシティ

日立グループは、持続可能な次世代の都市であるスマートシティの実現に向け、さまざまな取り組みを進めています。世界各地で推進しているプロジェクト事例や、自社の事業所全体で進める実証実験、そして、サステナブル社会の実現に向けた今後の展望を紹介します。



【公開中】

アモルファス変圧器

省エネルギーによる
地球環境保全への貢献

日立グループの源流製品のひとつ「変圧器」。生産を開始してから約100年を経た現在、日立の変圧器は飛躍的な進化を遂げました。その最大の特徴となる省エネルギーを実現させたキーファクターが「アモルファス合金」です。開発の変遷を辿りながら、アモルファス変圧器の特徴を解説します。



【公開中】

日立ソリューションズ スキー部 aurora

日本初の本格的な障がい者の実業団スキーチーム「aurora」。シーズン前の合宿やトレーニングの様子を綴った前編に続き、後編ではワールドカップの雄姿を描いています。インタビュー収録した選手・監督のチームに対する想いや今後の夢をご覧ください。



3月号特集監修

荒木 由季子
大沢 真紀子

企画委員

委員長	小豆畑 茂
委員	内山 邦男
〃	田川 勝章
〃	渡辺 一郎
〃	西 高志
〃	加藤 信之
〃	横須賀 靖
〃	大橋 行彦
〃	丹治 雅行
〃	渡辺 克行
〃	板倉 富弥
〃	堀江 武
〃	山野 陽一
〃	宮脇 孝
〃	小高 仁
〃	土井 秀明
〃	高橋 一郎
〃	中越 新
〃	堀内 敏彦
〃	安藤 圭一

次号予告

◆ 情報・制御融合システム

日立評論 第95巻第3号

発行日	2013年3月1日
発行	日立評論社 東京都千代田区大手町二丁目2番1号 〒100-0004 電話 (03)3258-1111(大代)
編集兼発行人	安藤 圭一
印刷	㊤日立インターメディックス株式会社
定価	1部735円(本体700円) 送料別
取次店	株式会社オーム社 東京都千代田区神田錦町三丁目1番地 〒101-8460 電話 (03)3233-0641(代) 振替口座 00160-8-20018

- ◇ 本誌掲載の論文はインターネットでご覧いただけます。
日立評論 <http://www.hitachihyoron.com/>
- ◇ 英文技術論文は下記よりご覧いただけます。
HITACHI REVIEW(英文) <http://www.hitachi.com/rev/>
- ◇ 本誌に関する個人情報の取り扱いについて
<http://www.hitachihyoron.com/privacy/>
- ◇ 本誌に関するお問い合わせ
<http://www.hitachihyoron.com/inquiry/>

本誌に記載している会社名・製品名などは、それぞれの会社の商標または登録商標です。